



### 眠れる森林資源の活用

■キーワード：人材育成と地域経済浮揚  
代替エネルギー

■活動時期：年間（活動日数：約 200 日）

■主な活動メンバー

当会員約 20 名、一般参加年間 3000 名以上

■ホームページ：<http://mori100s.exblog.jp/>

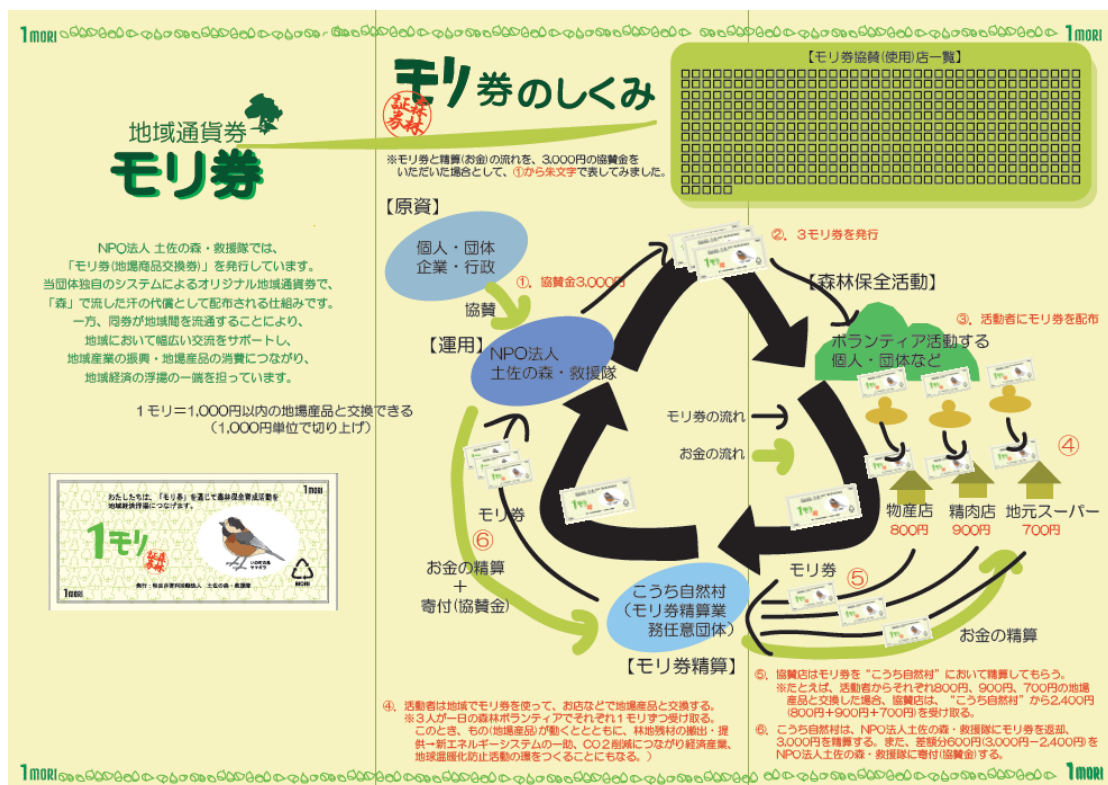
### （取り組み内容）

セミプロの森林ボランティアを養成し、また小規模の自伐林家を育成支援応援を基本に、森林の伐採や間伐材等の搬出、林道整備、学童相手の森林環境教育を実践している。一回の活動の参加者は4人から20数人。平均で0.5haを伐採し、約4tの材を搬出する。また、年間の活動は約200日。平成20年度の参加者はのべ3,000人である。

### ◆特徴的な取り組み

#### ① 地域通貨「モリ券」の発行

森林ボランティアとして森で汗を流してくれた方に地場産品と交換できる地域通貨「モリ券」を発行。この「モリ券」を地域で利用してもらうことにより、森林整備を進めるだけでなく、地域内の交流や地域経済の活性化に繋げている。



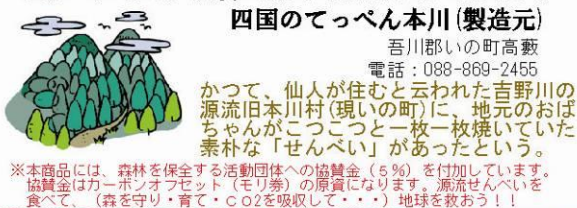
## ②カーボンオフセットプロジェクト

森がCO<sub>2</sub>を吸収する機能を利用し、商品の生産や販売で発生するCO<sub>2</sub>を吸収してもらう仕組み。協賛金を付加したオフセット商品を開発し、1000円の協賛金が集まれば1枚のモリ券が発行され、森林整備に貢献される仕組み。

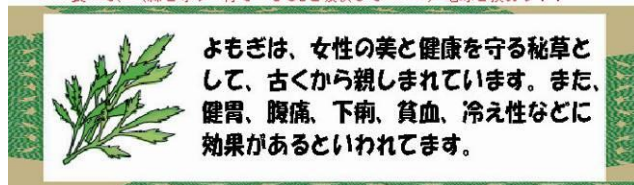
### (オフセット商品の一例)



名物せんべいが復活しました！  
ヨモギの香りが広がり、さわやかな後味を残すせんべいです。独特の風味をお楽しみください。

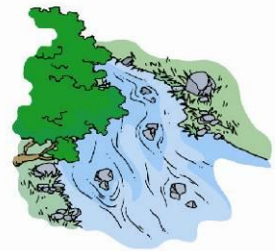


※本商品には、森林を保全する活動団体への協賛金(5%)を付加しています。協賛金はカーボンオフセット(モリ券)の原資になります。源流せんべいを食べて、(森を守り・育て・CO<sub>2</sub>を吸収して・・・)地球を救おう！



四国・吉野川源流で育った、鮮やかな赤い斑点を持つ川魚あめごを甘露煮にしました。

本川村漁業協同組合



そのまま食べてもおいしいですが、レンジで温めると一層おいしく召し上がれます。ご飯のお供や酒の肴にどうぞ！

保存方法…直射日光は避けてください。(開封後は要冷蔵)

製造元…本川村漁業協同組合(高知県吾川郡いの町戸中81-4)  
電話番号…(088) 869-2777

## ③その他多彩な活動

- ・森林整備のための作業イベント等に関する活動
- ・森林整備のための施業技術向上及び研修、研究等に関する活動
- ・中山間地域活性化に資する活動
- ・人材育成、雇用促進に関する活動
- ・新・代替エネルギーに関する研究・活動 など

### ■取り組みの成果

森林を所有する自伐林家、また、林業に関心はあるが森林を所有しない他伐林家を掘り起こすことによって、主体的に森業(林業)に関わってもらえるようになりつつある。

また、こうした動きは、新規小規模林家の増大や、新・代替エネルギーの普及・促進、地域通貨「モリ券」の流通による地域経済浮揚などの効果にも繋がっている。

### ■取り組みを進めるためのポイント

かつては当たり前だった「自分の山は自分で管理する」「自分ひとりで出来なければ、寄り合い(協働・地域コミュニティカ)で助け合う」ということを大切にし、小規模林業(自伐林家的森業)を復活、再生させることにターゲットを絞り込むこと。

### ■今後の展望

森林整備を通じて発生する「木」の有効活用を、日々の生活での活用や代替エネルギーとしての利用を促進させ、県民の皆さんの社会経済行動に浸透することによって「森を中心とする持続可能な社会」を構築させること。

### ■県民の皆さんに一言

森は海と同様、人間の生き様の根源です。森の現状をしっかりと見据えることで、様々な人間の行動のあり方を振り返ることができます。ぜひ森を見てください。